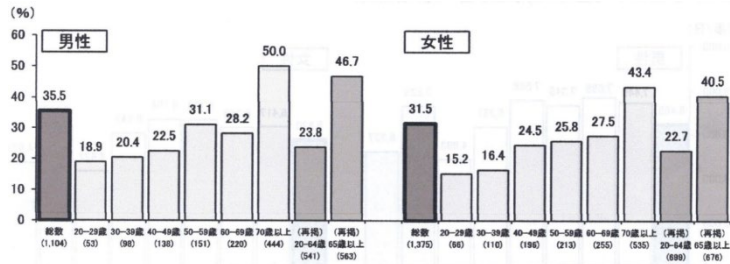


2025年度 入 試 問 題 集

静岡英和学院大学短期大学部

○現代コミュニケーション学科 ○食物栄養学科

2025年度入学者選抜小論文問題

選抜区分・名称	学 科	問 題 文																																																						
学校推薦型選抜 公募型 前期	食物栄養学科	次にあげる問題文について、あなたの考えを 600～800 字の文章で表現しなさい。なお、文章はすべて解答用紙に記すこと（ただし、解答は横書きで、句読点も一字と数える）。 【問題文】 国民健康栄養調査「運動習慣のある者の割合」において、この 10 年間は男女とも有意な増減は認められませんでした。しかしながら、令和 4 年調査結果とみると、20 歳代男女でいずれの年齢階級区分よりも運動習慣のある者が低い割合でした。どのような原因によるものか、また改善するための策について、あなたの考えを述べなさい。 <table><tr><th>性別</th><th>年齢階級</th><th>2014年調査 (%)</th><th>2022年調査 (%)</th></tr><tr><td rowspan="7">男性</td><td>総数 (1,104)</td><td>35.5</td><td></td></tr><tr><td>20～29歳 (53)</td><td>18.9</td><td></td></tr><tr><td>30～39歳 (98)</td><td>20.4</td><td></td></tr><tr><td>40～49歳 (130)</td><td>22.5</td><td></td></tr><tr><td>50～59歳 (151)</td><td>31.1</td><td></td></tr><tr><td>60～69歳 (220)</td><td>28.2</td><td></td></tr><tr><td>70歳以上 (444)</td><td>50.0</td><td></td></tr><tr><td rowspan="7">女性</td><td>総数 (1,375)</td><td>31.5</td><td></td></tr><tr><td>20～29歳 (66)</td><td>15.2</td><td></td></tr><tr><td>30～39歳 (110)</td><td>16.4</td><td></td></tr><tr><td>40～49歳 (190)</td><td>24.5</td><td></td></tr><tr><td>50～59歳 (213)</td><td>25.8</td><td></td></tr><tr><td>60～69歳 (255)</td><td>27.5</td><td></td></tr><tr><td>70歳以上 (535)</td><td>43.4</td><td></td></tr><tr><td>20～64歳 (898)</td><td></td><td>22.7</td></tr><tr><td>65歳以上 (563)</td><td></td><td>46.7</td></tr></table> ※運動習慣があるとは、1 回 30 分以上の運動を週 2 回以上実施し、1 年以上継続している者 図 運動習慣のある者の割合（20 歳以上、性・年齢階級別） 令和 4 年 国民健康・栄養調査結果の概要より抜粋	性別	年齢階級	2014年調査 (%)	2022年調査 (%)	男性	総数 (1,104)	35.5		20～29歳 (53)	18.9		30～39歳 (98)	20.4		40～49歳 (130)	22.5		50～59歳 (151)	31.1		60～69歳 (220)	28.2		70歳以上 (444)	50.0		女性	総数 (1,375)	31.5		20～29歳 (66)	15.2		30～39歳 (110)	16.4		40～49歳 (190)	24.5		50～59歳 (213)	25.8		60～69歳 (255)	27.5		70歳以上 (535)	43.4		20～64歳 (898)		22.7	65歳以上 (563)		46.7
性別	年齢階級	2014年調査 (%)	2022年調査 (%)																																																					
男性	総数 (1,104)	35.5																																																						
	20～29歳 (53)	18.9																																																						
	30～39歳 (98)	20.4																																																						
	40～49歳 (130)	22.5																																																						
	50～59歳 (151)	31.1																																																						
	60～69歳 (220)	28.2																																																						
	70歳以上 (444)	50.0																																																						
女性	総数 (1,375)	31.5																																																						
	20～29歳 (66)	15.2																																																						
	30～39歳 (110)	16.4																																																						
	40～49歳 (190)	24.5																																																						
	50～59歳 (213)	25.8																																																						
	60～69歳 (255)	27.5																																																						
	70歳以上 (535)	43.4																																																						
20～64歳 (898)		22.7																																																						
65歳以上 (563)		46.7																																																						
特別選抜 社会人 一般 中期	食物栄養学科	次にあげる問題文について、あなたの考えを 600～800 字の文章で表現しなさい。なお、文章はすべて解答用紙に記すこと（ただし、解答は横書きで、句読点も一字と数える）。 【問題文】 2024 年日本国内において米の品薄や不足、米価格の高騰などが起き、「令和の米騒動」とも呼ばれる社会問題となりました。これらの原因を具体的に示し、国や省庁が取り組むべき解決策や消費者個人でも対応可能な策について、あなたの考えを述べなさい。																																																						
特別選抜 社会人 一般 後期	食物栄養学科	次にあげる問題文について、あなたの考えを 600～800 字の文章で表現しなさい。なお、文章はすべて解答用紙に記すこと（ただし、解答は横書きで、句読点も一字と数える）。 【問題文】 日本人の主食は、米飯・パン・麺類です。このうち、「米」を用いた郷土料理や伝統料理を例をあげて具体的に説明し、「米」と日本の食文化についてあなたの考えを述べなさい。																																																						

2025年度入学者選抜小論文問題

選抜区分・名称	学 科	問 題 文
特別選抜 外国人留学生 一般 前期	現代コミュニケーション学科	現在の日本は十分に国際化が進んだ国だと言えるでしょうか。この問いに対するあなたの考えを、具体的な事例をいくつか挙げながら、解答用紙に600字以上800字以内で記述してください。
特別選抜 外国人留学生 一般 中期	現代コミュニケーション学科	日本では今、これまでにない勢いで高齢化が進んでいますが、高齢者にとって日本は住みやすい国だと言えるでしょうか。この問いに対するあなたの考えを、具体的な根拠をいくつか挙げながら、解答用紙に600字以上800字以内で記述してください。
特別選抜 外国人留学生 一般 オンライン型 前期	現代コミュニケーション学科	日本人は勤勉であると言われますが、それは事実でしょうか。これに対するあなたの考えを、具体的な事例をいくつか挙げながら、600字以上800字以内で記述してください。
特別選抜 外国人留学生 一般 オンライン型 中期	現代コミュニケーション学科	日本は安全に生活することのできる国だと言われますが、実際に日本で暮らしてみて、あなたはどのように思いますか。具体的な事例をいくつか挙げながら、600字以上800字以内で記述してください。
特別選抜 外国人留学生 一般 オンライン型 後期	現代コミュニケーション学科	日本とあなたの国とを比べて、教育に対する考え方や環境にどのような違いがありますか。具体的な事例をいくつか挙げながら、600字以上800字以内で記述してください。
特別選抜 外国人留学生 一般 オンライン型 前期	食物栄養学科	次にあげる問題文について、あなたの考えを600～800字の文章で表現しなさい。なお、文章はすべて解答用紙に記すこと（ただし、解答は横書きで、句読点も一字と数える）。 【問題文】 日本食の中で、あなたの出身国の家族や友人に紹介したいメニュー名と食材を具体的に述べなさい。また、その料理の特徴や、なぜ紹介したいと考えたのか理由も述べなさい。
特別選抜 外国人留学生 一般 オンライン型 中期	食物栄養学科	次にあげる問題文について、あなたの考えを600～800字の文章で表現しなさい。なお、文章はすべて解答用紙に記すこと（ただし、解答は横書きで、句読点も一字と数える）。 【問題文】 日本食に欠かせない発酵調味料に醤油と味噌があるが、具体的に料理名を示して味や風味の特徴を説明し、日本食と発酵調味料の関係性についてあなたの考えを述べなさい。
特別選抜 外国人留学生 一般 オンライン型 後期	食物栄養学科	次にあげる問題文について、あなたの考えを600～800字の文章で表現しなさい。なお、文章はすべて解答用紙に記すこと（ただし、解答は横書きで、句読点も一字と数える）。 【問題文】 日本の伝統的な食文化として、正月のお節（せち）料理があります。あなたの知っているおせち料理3種類とその料理の意味・由来などを具体的に説明し、日本の食文化についてあなたの考えを述べなさい。

二〇二五年度

静岡英和学院大学短期大学部

・現代コミュニケーション学科

・食物栄養学科

一般選抜 一般

一般選抜特待生選考試験

総合型・学校推薦型特待生選考試験

国語

※ 配られた問題冊子が正しいかどうか確認してください。

※ 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。

※ 「解答はじめ」の指示後、必ず受験番号と氏名とを記入してください。

※ 問題冊子は持ち帰ってください。

一 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

動物では、時間が体重の四分の一乗に比例する。体長の四分の三乗に比例すると言ってもいい。これはたいへん重要な事実だと私は思う。

学校にあがってまず習ったことの一つに、時間とは時計で測るもので、腹がへったから勝手にお昼、とはならないということがあった。自分がどう思う、どう感じるなどとは関係なく決まった時間があつて、これには人間のみならず、虫も花も獣も、そして無機の自然も、すべてがしたがわねばならぬものである。そういう ^aチヨウエツ的絶対者が時間というものだ、と教え込まれたような気がする。始業のベルは、なんとなく ^bケンイの響きがあつた。

A、時間は唯一絶対不変なものではない、と動物学は教えている。動物には動物のサイズによって変わるそれぞれの時計があり、われわれの時計では、ほかの動物の時間を単純には測れないのである。

動物においては、時間は体長の四分の三乗に比例する。動物はそうようにデザインされていると言つてもいいだろう。動物には基本的な設計図が進化の歴史の中でできあがつてきており、その設計の原理の一つが、ここで明らかになってきた体長と時間の関係である。長さというのは空間の単位だから、この関係は時空という、存在の根本にかかわるデザインである。だから、これを「動物の根本デザイン」と呼んでもいいだろう。これほど根本的なことなのにもかかわらず、このデザインについては、まだそれほど多くの人に知られているわけではなく、また、なぜそんなデザインになるのかの理由も分かつていない。この「根本デザイン」の動物学的な意義を、もつとまじめに考えてみる必要があると思っている。

応用面においても、このデザインを覚えていれば、違いがでてくるのではないか。生き物らしさを考えるとき、この関係を忘れてはならないだろう。いままで、動物に似せたロボットを作るときに、体長にあわせて歩く速度を決めたりしたことがあつただろうか。もちろん、そんなことをしなくても、ロボットは作動するだろう。でも、こんな配慮をしてみると、いままで気づかなかつた何かが見つかるかも知れない。ロボットの性能がよくなるかどうかは、私にはまったく分からない。だから、ロボットの側には何も起らないかもしれないけれど、使う人間の側にとつては、あ、なんとなく相性がよく、温かみのあるロボットだなと感じさせる、そういう心理的効果が、サイズを考えることによつて生まれてくるような気がする。²人間の体には、サイズに対する感覚が、漠然としてではあつても備わっているのではないか。大きな家を建てたのにすぐに壊れれば、どうにもあきらめ切れないが、小さい家なら、まあしょうがないなとおもい切れる、などというのも、この感覚と関係ありそうな気がするのだが。

時間が体長の四分の三乗に比例しているということは、長さは空間の単位なのだから、動物においては、時間と空間とは、ある一定の相関関係を保っているということをも意味する。この時空の相関ということについて考えてみたい。

^(注1)レイノルズ数を思い出してみよう。新型の飛行機を作るときには、設計図にしたがつて、まず実物の縮尺模型を作り、^(注2)風洞で性能を試してみる。実物とサイズが違えば、当然そのまわりの空気

流れ方や、それによって機体にかかる力が変わってくるから、縮尺模型で実験してもしようがないと思われるかもしれないが、実は、模型の長さに合わせて風洞の空気の速度を調節し、レイノルズ数を実物の際と同じにしてやれば、模型のまわりの空気の流れも、実物のまわりの空気の流れ方と同じになることが分かっている。だから模型実験が可能なのである。レイノルズ数は、慣性力と粘性力との比であった。この比を等しくすると、サイズが変わっても幾何学的に相似な物体のまわりの流れは同じ状況になり、物体のいろいろな部分に働く力の相対的な大きさは、サイズによらず同じになる。このような状態を力学的相似と呼ぶ。

レイノルズ数は〈長さ×速度〉に比例する。速度には時間が入っているわけで、レイノルズ数が同じだと状況がサイズにかかわらず同じになるということは、流体力学の世界でも、時間と空間とは関連していると言えないこともない。そして、レイノルズ数がサイズと時間とをつなぐ式である。

生物におけるレイノルズ数にあたるものが見つかからないだろうか。その値を同じにしてやれば、サイズの違うものでも時間の「重み」などを変えずに比較できる。そんな関係式は見つかからないだろうか。**B**、力学的相似に対応するような何らかの相似関係を、見つけられないだろうか。

動物は動くから動物というのであって、動くことがもつとも動物らしいところであろう。そして、動くということで、動物のデザインが決定されている可能性が高い。動きを理解するためには、時間と空間と力の三種の量を測らなければならない。そして動物においては、時間も力も、サイズ（空間）が変わると、ある関係をもつて変わるようになっていられる。つまり、何らかの相似関係が存在するのではないか。そこで、サイズがa倍になると、時間はb倍になり、力はc倍になると考え、aとbとcとの関係を求め（つまり相似関係を求め）、レイノルズ数に対応するものを導き出そうとしたのが、マクマホン^(注4)の弾性相似モデルであると、そう解釈してもいいだろう。残念ながら今までのところ、こういう試みは成功していないが、まじめに取り組むに値する課題だと思われる。

人間は存在を三次元空間と時間とを用いて認識している。そしてこの際、時間軸は、空間の軸とは独立なものとして取り扱い、それを当然のことだと思っている。そこに突然、動物では時間と空間とは関連すると言われると、おや？とキイ^dな感じをもたれるかもしれない。**C**、落ちついて考えてみれば、力学的相似の例のように「相似」という概念を持ち込めば、時間と空間とは、ある関係をもつてきてしまうものである。だから、そうキイに感じる必要もない。

「相似」ということで一言付け加えておこう。人間は、何らかの相似性をもとにしなければ自然を理解できないのではないかと私は思っている。自然科学とは自然の内にパターン（相似性）を見つけ出す作業ではないだろうか？もしそうだとすれば、時間と空間とは、いつも相関関係をもっていると考えた方が実際のだと言えるだろう。

動物をよく理解するためには、空間と時間と力、この三つに対する感覚がなければいけない。ところが、ヒトというものは視覚主導型の生き物である。空間認識はよくでき、サイズの違う生き物がいることは十分に分かる。だが、時間感覚はあまり発達してはいない。自分の時間でさえ、時計を目でみてやつと定量的に分かる程度のものである。力の感覚は、あるにはあるが、ほとんどだめだ。

ヒトはほとんど目にたよって生きており、目を通してまわりの世界を頭の中に再構成している。感覚が発達していない事象に関しては、たとえ外界に存在していても、ヒトの頭の中の世界には存在

しない。もちろん、ヒトには時間の感覚はある程度はある。だから、この再構成された世界に時間軸は存在するのだが、ヒトの時間感覚は外部の時間を敏感に計れるものではなさそうで、そのため、たぶん、頭の中の時間軸は、自分に固有の時間軸だけしかないのであろう。³ 時間に関しては、ヒトは外部には閉ざされた存在だと言えるのではない。だからこそ、時間は絶対不変なものだと信じこみやすいのだろう。もしヒトがもつと時間感覚の発達した生き物だったら、対象物にあわせていろいろな時間軸を設定でき、⁴ 世界をもつと違った「目」で「見ていた」はずである。時間と空間の関係式も、簡単に「発見」できたに違いない。

D、ヒトにも、時間感覚がまったくないわけではない。足りない部分を「想像力」で補って、さまざまな生き物の時間軸を頭に描きながら、ほかの生き物と付き合っていくのが、地球を支配しはじめたヒトの責任ではないか。この想像力を^eケイハツするのが動物学者の大切な仕事だろうと私は思っている。

(本川達雄「時間と空間の相関」による。ただし、内容を一部省略し、表記を改めた。)

- (注) 1 レイノルズ数——流体力学で用いられる、流体(気体、液体)がどのように流れるかを示す数値。この値が大きいと乱流を意味し、小さいと流れが均一で滑らかであることを示す。
- 2 風洞——気流の性質や物体への影響を測るために人工気流を作る、トンネル型の研究装置。
- 3 粘性——流体が流れる際に、内部の速度の異なる部分に生じる、流れの速度を均一にしようとする性質。
- 4 マクマホンの弾性相似——動物の体のサイズの変化に伴い、その構造がどのように変化するかを説明する理論。体が大きくなるにつれ、動物の骨はより太く強くなると解説する。

問一 傍線 a、e を、漢字はひらがなに、カタカナは漢字に直しなさい。

問二 空欄 **A**、**D** に入れるのに適当なものを、それぞれ一つずつ選び、その記号を書きなさい。

A	ア・たしかに	イ・したがって	ウ・なるほど	エ・ところが
B	ア・おそらく	イ・したがって	ウ・つまり	エ・なぜなら
C	ア・おそらく	イ・つまり	ウ・しかし	エ・なぜなら
D	ア・たしかに	イ・ゆえに	ウ・しかし	エ・なぜなら

問三 傍線 1 「動物の根本デザイン」とあるが、その具体的な内容を二十五字以内で記している一文を本文中から抜き出し、その始めの五文字を書きなさい。ただし、句読点も一字に数える。

問四 傍線 2 「人間の体には、サイズに対する感覚が、漠然としてではあっても備わっているのではないか」とあるが、どういう意味か。最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 人間は、存在の空間的な大きさを正確に数値で定量化する内在的な能力をもっていると考えられるということ。

イ 人間は、それぞれの対象の大きさとその持続時間とが比例するという感覚を直感的にもっている可能性があるということ。

ウ 人間は、視覚によって空間を捉え、頭の中に再構成することで、正しく生物のサイズを認識しているということ。

エ 大きな家を建てたのにすぐ壊れるとあきらめ切れないうちに、労力をかけたものが長持ちしないと損をした気持ちになるということ。

オ 人間は、大きいものにより希少価値を見出すため、家が壊れる場合でも、小さな家であれば大きな家ほどは惜しくなく感じるということ。

問五 傍線3「時間に関しては、ヒトは外部には閉ざされた存在だと言えるのではないか」とあるが、

その理由として最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 時間は人間が社会生活を営むために作り出した概念であり、自然界には実際は存在しないため、人間だけが時間の枠組みを理解することができるから。

イ 人間は時間を定量化することに成功した唯一の生物であり、時間を測定したり操作したりする能力をもつ点において他の対象物とは一線を画しているから。

ウ 時間は人間のみが認識できる非物質的なものであり、外界に存在する他の対象物は時間を知覚することができないから。

エ 人間は脳内に再構成した世界にもとづき時間を知覚しており、この時間軸は人間固有のもので、他の対象物の時間軸を厳密に把握することには活用できないから。

オ 人間は科学技術の進歩によって時間を節約したり余暇を増やしたりできるようになり、不変の時間の制約から自由になりつつあるから。

問六 傍線4「世界をもっと違った『目』で『見ていた』はずである」とあるが、どういう意味か。

最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 人間は、物理的に対象物を測定する方法ではなく、心の目で世界を見つめる方法を探っていれば、他の生物の時間軸を理解する想像力が身に付いていたに違いないということ。

イ 人間のもつ優れた視覚機能をより進化させることで、対象物の時間感覚を今よりも正確にとらえることができる可能性がひらかれるはずだということ。

ウ 時間に敏感な感覚器官が人間にあれば、他の対象物の時間軸を理解し、外界をより多角的にとらえ、自然に内在するパターンを容易に見つけられるはずだということ。

エ 人間は時間の枠外の存在であり、物質界の制約を受けずに自然の内にあるパターンを理解する

ことができるはずだということ。

オ 人間は外界との相互作用を通じてのみ時間を感じ取ることができるため、直接的な視点ではなく、抽象的な思考を通じて世界を理解する必要があるということ。

問七 次はこの文章の要約である。これを読んで、空欄（ i ） ～ （ iv ） に適するそれぞれの言葉を本文中から探し、抜き出して書きなさい。

本論は、動物の時間と（ i ）の相関関係について論じ、動物の時間認識はサイズに比例し、その構造や動きに影響を与えると述べている。動物が進化的に、時間が（ ii ）に比例するという基本的な（ iii ）に基づいてつくられていることを探求し、時間、空間、力の間の何らかの相似関係を示唆している。また、ロボット工学のような実用的な応用における時空の相関の重要性にもふれ、流体力学におけるレイノルズ数と同様の（ iv ）を、生物学における時間に見出す可能性に言及している。

二 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

四年勤めていた会社を退職した。退職した日、晩春の空は恐ろしいほど美しい青色だった。雲ひとつない！ と思つて見渡すと東の空に^a羽衣のような薄い雲が浮いていて（雲ひとつない、ではないか）と思いつつも、その薄く透けた空をぼうつと眺めた。

わたしはよく働いた。業種は伏せるが営業職で、その会社に女性が営業職として入社するのは十数年ぶりだった。会社でたったひとりの女性営業。わたしの働きぶりが今後この会社に女性を採用するかどうかを左右するかもしれない。そう思うと手を抜くことはできなかった。さらに、作家活動が自分の想定よりも大きくなり、わたしは入社してすぐに「^A」の会社員となった。そうになると、作家の仕事も会社の仕事も手を抜くことはできなかった。どちらか一方の調子の悪さをもう一方のせいになされたくなかった。どちらも百点は難しいかもしれないけれど、せめて必死に働いて、書いて、常にどちらも七十五点以上でありたかった。しかし、七十五点でも二つあれば毎日百五十点を取らなければいけないということでもあった。ひとつのからだで毎日百五十点を取るとなると、¹ないがしろになるのは家事と生活と人生だった。わたしは家族と恋人にぐったりもたれかかるように世話になり続けて四年暮らした。

一年前の夏、²わたしは静かにこわれた。いや。仕事もできるし執筆もできていたのだが、いままで常にからだの底から湧き上がっていた（負けてたまるか）（やってやるぞ）（見てろ）というやる気が、すこん、と底をついて戻らなくなったのだ。家族や恋人は「少し疲れたんじゃない、おいしいものを食べてたくさん休めばじきに元通りになるよ」とわたしを励ました。そうかもしれないと言われるがまま自分を甘やかし、泣き言を言いそうになるたびにお寿司を食べたりお肉を食べたりケーキを食べたりしてみたが、結果的に太りながら泣いているだけだった。人がこわれるとき、もつとわかりやすく頭のねじが跳ね飛んだり、全身が真っ青にさび付いたりするものだと思つていた。わたしの体調になんら問題はない。ただ、この生活を^bイジしたままいままでのように気持ちを燃やすためには、もつとからだに無理を^cキかせなければならぬとわかった。とてもシンプルに、わたしはいままでよりずっと疲れやすくなった。わたしは「仕事」か「執筆」か「健康な人生」のどれかを手放さなければいけなかった。そもそもわたしには両手ふたつしかない。わたしはこれまでずっと居酒屋のバイトが一気にたくさんさんのジョッキを運ぶように「仕事」と「執筆」と「健康な人生」を胸まで使つて抱えて走っていた。多分これからも無理して抱えることはできる。しかし、常に無理して抱えていると、目の前で転んだ人の手を取ることはできないし、そのジョッキで誰かと乾杯することもできない。わたしの手はすっかりジョッキで^dウまつていた。どれか手放そう。わたしは覚悟を決めた。

何かを手放す覚悟するのはとても悔しいことだったけれど「出来なくなる」のではなく「いままでが出来すぎていたのだ」と思うようにした。スーパーマリオは星を捕まえると七色に光りながらいつもより速く走る。いつもなら踏まないと倒せないクリボーは七色のマリオが体当たりするだけで「ぽて」という音とともに吹き飛ぶ。わたしは四年間、もしかしたらそういう状態だったのかもしれない。七色の時間が終わったなら、飛んでくる甲羅に気を付けながらゆっくり歩いて、たまに駆ければよい。どれかを辞めるとしたら悔しいけれどそれは会社の仕事だった。もともと残業続きで「社畜」だの

「無理するな」だのと言われていたが、心の底から余計なお世話だと思っている。わたしは会社の仕事を天職だと思っただのしんでいた。いざとなると辞める勇気が出ず、専業作家をしているAさんにビデオ通話で人生相談をお願いした。Aさんは映像がつかってすぐに、

「来週死ぬなら玲音さんは働きますか、書きますか」

と言った。わたしは言葉に詰まった。絶対に書く。でも、来週死ぬとしても書きながら働きたいし、そもそもわたしは来週死なない。と思っってしまったのだ。

「書く、と、思います。書くことはやめられないと思います」

わたしは内心悩みながら、嘸みしめるようにそう答えた。Aさんは不思議そうな顔をして、
「そしたらもう、答えは出ているじゃないですか」

と言った。そう。答えはAさんと話す前から既に決まっている。でも、そうじゃなかった。でも。

そうだ。そういうシンプルなことだ。どっちかならどっち。その岐路にいまわたしはいる。Aさんは通話を切る直前に「でもあんまり悩まなくていいんじゃないですか。作家だって仕事だし。どうせ玲音さんは働くのが大好きな人でしょう」と言ってくれた。はい、わたしは働くのが大好きなんです。

³ 鼻の奥がつんとした。（―中略―）

「仕事を辞めます」とご挨拶すると取引先やお客様はみな「おめでどうございます」と言ってくれた。普段から執筆のことも応援してくださっていて、わたしの独立を祝してくれる。ほとんどの人がそのあと「そりゃあそうでしょう」「遅いくらいだよ」と付け足してよくやったと笑いながら⁴ 労⁵ってくれた。たいへんありがたいことだった。それなのにわたしは「おめでどうございます」と言われる数だけ悲しくなった。おめでどうございますはさようならと似ている気がした。わたしの乗った船を、川の流れに向かって強く蹴りだしてもらうようなさみしさがあった。紅茶を貰い、ワインを貰い、日本酒を貰い、花束を貰った。いままでと同じように一緒に仕事をする日々にはもう戻ることが出来ない現実を突きつけられた気がした。おめでどうございますさようなら。おめでどうございますさようなら。「変わらず盛岡にいますしまた会えますよ」と言いながら本当にそうだろうかと思う。名刺がなければもう二度と会えないかもしれない人たちがたくさんいる。とにかく人と会う仕事だった。

最後の出勤日、最後の挨拶を終えると社員の皆さんがエレベーターまで見送ってくれた。頭を下げながらエレベーターの「閉」を押し、扉が閉まるまでたくさん手を振った。「4」「3」「2」……と下がり続ける階数表示を眺めながらさつきまで振っていた手を撫でる。ビルを出て明るい街を歩いた。商店街のガラス戸に、ライトグレーのセットアップのスーツがばっちりきまったわたしが映って立ち止まる。それはすっかり、立派な働く女だった。がむしやらだったけれど一応様になったもんだと思う。自分で辞めたのに、あーあ、辞めちゃった、と思う。本当に辞めちゃった。辞めたよ。いつ？

いま。いまっていつ？ いまははまだよ。いまってもういまじゃないでしょ。だからいま、このいま。会社を辞めて歩く道は、いつも同じ道なはずなのに天井を歩くようにそわそわした。わたしは川沿いの喫茶店へ向かった。仕事を辞めたらそのままその足で川沿いの喫茶店へ行き、銀泥^{ぎんじろ}の木の下ベンチで大きなジョッキのビールを飲むと決めていた。十五時を過ぎた空の強い日差しはあたたかく、空は引き続きよつとするほど青い。うそみたいな青空。うそみたいな退職。うそみたいな人生。いま、いまが、いまじゃなくなるなら、いまのわたしが、いまのわたしで、いまを書く。いまはこれか

ら。働く女が喫茶店までの道を風を切って歩いた。

(くどうれいん「おめでとう」^{ごう}さいますさようなら)による。ただし、本文の一部を省略した。)

問一 傍線 a e を、漢字はひらがなに、カタカナは漢字に直しなさい。

問二 空欄 A に入れるのに最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 一心同体 イ 紅一点 ウ 一石二鳥 エ 二足の草鞋^{わらじ} オ 朝三暮四

問三 傍線 1 「ないがしろになる」の文中の意味として、最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 人に頼るようになること イ 軽く扱うようになること ウ 余裕がなくなること
エ 怒りや不満をぶつけること オ 限界を超えてしまうこと

問四 傍線 2 「わたしは静かにこわれた」とあるが、その内容を伝えるものとして最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 仕事もできるし執筆もできていたので、あまり心配していなかったが、いままではあまり気には留めていなかった、他人に対する嫉妬心や敵対心が出るようになってしまったこと。
イ 家族や恋人が言うように、少し疲れただけなので、おいしいものを食べてたくさん休むようにすれば、すぐに元通りのからだには回復することが見込まれる状態にあること。

ウ 自分を甘やかして、お寿司やお肉やケーキを食べ続けたことで、かえって太ってしまったので、悔しくて泣いてしまうしかない状況に追い込まれてしまったこと。

エ 頭のねじが飛び、全身がさび付いたりすることはなく、体調に問題はないのだが、自分のからだの底から湧き上がってくるはずの、やる気や情熱が出なくなってしまうたということ。

オ とてもシンプルに、いままでよりもずっと疲れやすくなってしまう、「仕事」と「執筆」と「健康な人生」の全部を抱えることは、たとえ無理をしても不可能になってしまったこと。

問五 傍線 3 「鼻の奥がつんとした」とあるが、その理由として最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア Aさんの回答に納得はするものの、自分の気持ちは揺れてしまい、悲しくなったから。
イ Aさんは専門作家をしているので、考え方が極端なところがあり、少し残念に思ったから。
ウ Aさんが自分のことを理解した上で、助言をしてくれていたことを知り、嬉^{うれ}しかったから。
エ Aさんと話す前に答えは出ていたのに、迷惑を掛けてしまって、罪悪感が芽生えたから。

オ Aさんと話すことで、選択の岐路にいた自分に新たな考えが得られ、悩みが消えたから。

問六 傍線4『おめでとうございます』と言われる数だけ悲しくなった』とあるが、その理由を五十字以内で記している一文を本文中から探し、その始めの五文字を書きなさい。

問七 この文章の表現や内容についての説明として適当なものを二つ選び、その記号を書きなさい。

ア 作家のくどうれいん（玲音）Ⅱ「わたし」が、四年間、兼業していた会社を退職した際の文章であるが、二つの仕事のうちの一つを手放すことへの無念さときびしさが、居酒屋のバイトのジョッキの例や、川の流れに蹴り出してもらった船の比喻を用いて、巧みに表現されている。

イ 「負けてたまるか」（やってやるぞ）（見てろ）というやる気が、すこん、と底をついて」「七色のマリオが体当たりするだけで『ぼて』という音とともに吹き飛ぶ』というように、独特な技法や擬音語を用いることで、人間の挫折感を的確に伝える文章になっている。

ウ 仕事と生活が限界を超える状況にあることを知った「わたし」は、『出来なくなる』のではなく『いままでが出来すぎていたのだ』と思うようにした』とあるように、文章を書くことで、自身の現状を見つめ、今後の自分を前向きにとらえ直すそうとしていることがわかる。

エ 来週死ぬなら働きますか、書きますか、という問いに対して、「来週死ぬとしても書きながら働きたいし、そもそもわたしは来週死なない。」と答えてしまう「わたし」は、他人の質問にすなおに向き合うことが出来ず、現実を冷めた目で見ていることがうかがい知れる。

オ 文章の末尾が、「いま、いまが、いまじやなくなるなら、いまのわたしが、いまのわたしで、いまを書く。いまはこれから。」となっていることからわかるように、ことば遊びを通して、「いま」という時間の不思議さを表現しようとした文章であることが見て取れる。

国語 二〇二五年度・一般入試 一般 一般選抜特待生選考試験 総合型・学校推薦型特待生選考試験
模範解答

一・解答例

問一 a・超越 b・権威 c・かんせい d・奇異 e・啓発 (2×5＝10)

問二 A・エ B・ウ C・ウ D・ウ (3×4＝12)

問三 動物において ※「動物では、」も可 (4)

問四 イ (4)

問五 エ (5)

問六 ウ (5)

問七 i・空間 (2)
ii・体重 (の四分の一乗) ※体長 (の四分の三乗) も可 (3)
iii・設計 (図) ※デザインも可 (2)
iv・関係 (式) ※相関 (関係)、比も可 (3)

二・解答例

問一 a・はごろも b・維持 c・利 d・埋 e・ねぎら(って) (2×5＝10)

問二 エ (4)

問三 イ (5)

問四 エ (7)

問五 ウ (7)

問六 いままでと (7)

問七 ア・ウ (順不同) (5×2＝10)

2025 年度 静岡英和学院大学短期大学部

一般選抜一般

一般選抜特待生選考試験

総合型・学校推薦型特待生選考試験

現代コミュニケーション学科

食物栄養学科

英語

I. 次の英文の空所（１～５）に入れるのに最も適当な語を選び、解答欄にその記号（a～d）を記入しなさい。

1. Don't () by his lies.

- a. be fooling
- b. be fooled
- c. fool
- d. have fooled

2. Daniel wanted these shoes so badly that he would have paid (2) for them if he'd had the chance.

- a. twice more
- b. once again
- c. twice as much
- d. times two

3. We have (3) reason to believe you are telling the truth.

- a. most
- b. many
- c. very
- d. every

4. Takeo is the athlete (4) they say has a promising future.

- a. who
- b. whom
- c. whoever
- d. whomever

5. Tom is sure (5) the entrance exam on Thursday next week.

- a. pass
- b. he passes
- c. of passing
- d. for passing

II. 次の日本語の意味を表すように（ ）の中の語句を並び替えて最も適切な文を作りなさい。
1 番目、3 番目、5 番目に来る語句の記号（ア～オ）を解答欄に記入すること。ただし文頭に来るものでも小文字になっているものもあります。

1. 大雨のせいで彼女が予約した列車は運航休止になった。

(ア. she イ. was ウ. the エ. booked オ. train) canceled because of heavy rain.

2. 散歩をすることで快調さが保てます。

(ア. taking イ. walk ウ. a エ. you オ. keeps) in good shape.

3. 初めて出会ったパリで彼らは結婚しました。

They (ア. got イ. Paris ウ. in エ. married オ. where) they first met.

4. 喫茶店への入り口は角のすぐ向こうですよ。

The entrance to the (ア. around イ. the ウ. is エ. just オ. cafe) corner.

5. ジムはスマホを確認するのに夢中で段差を見ていなかった。

Jim was (ア. checking イ. too ウ. busy エ. his オ. smartphone) that he didn't see the step.

III. 次の対話文の空所（1～5）を補うのに最も適当な文を選び、解答欄にその記号（a～d）を記入しなさい。

1. A: Hi, Yuki.

B: Hi, Masami.

A: How are you?

B: (1)

a. At home.

b. Pretty good, and you?

c. I'm a student.

d. By plane.

2. A: What are you doing next vacation?

B: (2)

A: Who with?

B: With my family.

a. I go to Canada.

b. Yes, I do.

c. I'm going to Canada.

d. I'm doing fine.

3. A: When do you leave?

B: Next week.

A: (3)

B: About 9 hours.

a. How long is the flight?

b. Do you know the time right now?

c. When are you free?

d. What is the time in Canada?

4. A: Have you ever been to Canada before?

B: (4)

A: Did you have a good time?

B: Yes, it was great.

a. Yes, I went to New York.

b. No, I have.

c. Yes, I haven't.

d. Yes, I went last year.

5. A: Please send me some photos.

B: Sure, I will.

A: (5)

B: Thank you.

a. I'll take them for you.

b. Let's go together.

c. Just in case.

d. Have a nice trip.

以下は大学生の会話です。空所（6～10）の位置にくる文を a～f から 1 つずつ選び、記号で答えなさい。なお、a～f には、1 つ余分な文が含まれています。

Jun: How about going to a coffee shop this weekend?

Rinka: (6)

Jun: Well, you can also get tea or cocoa.

Rinka: (7)

Jun: When should we meet?

Rinka: (8)

Jun: But the station is a long way from the coffee shop.

Rinka: (9)

Jun: Yes, that's better. Don't be late.

Rinka: (10)

- a. Of course not.
- b. Just in time for lunch.
- c. So, how about meeting outside the coffee shop?
- d. How about 11 o'clock at the station.
- e. I'm sorry, but I don't like coffee.
- f. That's OK then. I like tea.

- IV. 留学生が日本での大学生活を終えて、故郷へ帰る前に行なった英語スピーチを読んで、下記の問題（１～５）に最も適当な解答を選び、解答欄にその記号（a～d）を記入しなさい。

Hello, thank you all for coming to my speech. My name is Mei Li and I am a senior student at Eiwa Gakuin University. Today I am going to talk about the value of traveling in Japan while you have the opportunity during your stay here.

When I first came to Japan, I thought to myself “(2)There will be time and I can always come back later to travel and see the sights in Japan.” but I am telling you that a second chance may not always come. I am now graduating, and going back to China next week. Now I realize I won’t be able to visit the places I wanted to see.

My life lesson here could help you. A second chance does not always come. So you should travel and see Japan while you can. Why don’t you plan a short trip somewhere today? Even if you don’t go far away, you may somehow find something unforgettable. My opinion is that hot springs (onsen) are such places in Japan. (4)I will never forget them.

(...)

So I would now like to thank everyone for listening to my speech, and hope you have been encouraged to enjoy your own tourism someday soon. Remember, as I have said today, a second chance might not come. Enjoy the time you have now. See all you want to see of this beautiful country, while you can. Thank you for listening and have a great day.

1. Who are most likely listening to this speech?
 - a. Japanese senior high school students
 - b. Japanese university students
 - c. students graduating from university
 - d. non-Japanese university students
2. What does the underlined sentence (2) mean?
 - a. 「時間はあるだろうし、またいつでも日本の観光名所を見に来ることができる。」
 - b. 「時間があるので、今すぐ日本の観光名所を見に行きましょう。」
 - c. 「時間はないので、また後で日本の観光名所を見に行きましょう。」
 - d. 「時間はないので、日本の観光名所をあまり見に行くことはできません。」
3. When will the speaker return to her home country?
 - a. later today
 - b. next week
 - c. next year
 - d. someday soon

4. What does the word “them” in the underlined sentence (4) refer to?
- a. second chances
 - b. places in Japan
 - c. the speaker’s opinions
 - d. hot springs
5. What is the main idea of this speech?
- a. Japan is a beautiful country.
 - b. Students should take the chance to try Japanese food.
 - c. Students should travel in Japan while they can.
 - d. Hot springs are the best places to visit in Japan.

Vは大学と共通問題です。

以下より 2025 年度 入試問題集 静岡英和学院大学

一般選抜 一般 英語の問 5 (PDF では 54/59 ページ) をご参照ください。

※以下の URL (QR コード) での公開は 2025 年 7 月初旬を予定しています。

お急ぎの場合は、本学ホームページ資料請求フォームより大学の過去問題集をご請求ください。

【2025 年度 入試問題集 静岡英和学院大学 URL】

<https://www.shizuoka-eiwa.ac.jp/admissions/pdf/university-mondai2025.pdf>

【2025 年度 入試問題集 静岡英和学院大学 QR コード】



ご不明点につきましては、英和入試センター (TEL : 054-261-9322) までお問い合わせください。

VI.

A. 以下の例を参考にし、次の短文 1～3 を英語に訳して解答欄へ記入しなさい。

Example: 「少々お待ちください。」

English: “Please wait a moment.”

1. 「こんにちは。ようこそ静岡へ。」

2. 「あさって電話するね。」

3. 「また会いましょう。」

B. 下記の Topic 1～Topic 3 のいずれか一つを選び、その話題についての考えを英語 50 単語程度で書きなさい。選んだ Topic のタイトルは書かずに、本文から書き始めてください。

Topic 1: “My hometown”

Topic 2: “New Year’s (お正月) is the best holiday in Japan.” Do you agree with this statement?
Why or why not?

Topic 3: “The wealth gap between the rich and poor is growing.” Please write your thoughts about this topic.

2025年度 静岡英和学院大学短期大学部
一般選抜一般、一般選抜特待生選考試験、総合型・学校推薦型特待生選考試験
(現代コミュニケーション学科・食物栄養学科)

英 語 解答用紙

※印には記入しないこと。

受 験 番 号		氏 名	
---------	--	-----	--

※

I 各1点×5=5点

1	b	2	c	3	d	4	a	5	c		※
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	---

II 各2点×5=10点

	1 番 目	3 番 目	5 番 目		1 番 目	3 番 目	5 番 目		
1	ウ	ア	イ	4	オ	エ	イ	※	
2	ア	イ	エ	5	イ	ア	オ		
3	ア	ウ	オ						

III 1点×10=10点

1	b	2	c	3	a	4	d	5	d		
6	e	7	f	8	d	9	c	10	a	※	

IV 4点×5=20点

1	d	2	a	3	b	4	d	5	c	※
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

V.A 2点×5=10点

★次ページ参照

※

V.B 2点×5=10点

★次ページ参照

※

VI.A 5点×3=15点

1	Hello. Welcome to Shizuoka.	※
2	I will call you the day after tomorrow.	
3	See you again.	

VI. B 単語数を受験者本人が記入してください。合計 () 語 20点

※



Vは大学と共通問題です。

以下より 2025 年度 入試問題集 静岡英和学院大学

一般選抜 一般 英語の問 5 の回答 (PDF では 58/59 ページ) をご参照ください。

※以下の URL (QR コード) での公開は 2025 年 7 月初旬を予定しています。

お急ぎの場合は、本学ホームページ資料請求フォームより大学の過去問題集をご請求ください。

【2025 年度 入試問題集 静岡英和学院大学 URL】

<https://www.shizuoka-eiwa.ac.jp/admissions/pdf/university-mondai2025.pdf>

【2025 年度 入試問題集 静岡英和学院大学 QR コード】



ご不明点につきましては、英和入試センター (TEL : 054-261-9322) までお問い合わせください。